

2021年5月13日

宇都宮市長 佐藤栄一 殿

市民連合 会長 今井恭男



新型コロナワクチン接種に関する緊急要望

新型コロナウイルス感染症の発症予防や、感染症の重症者を減少させ、新型コロナウイルス感染症のまん延を防止する為に期待されている新型コロナワクチンの接種が開始され、国からの供給数が限られるなか、順次医療従事者等、65歳以上の高齢者接種が進められているところである。

特に感染すると重篤化しやすい年齢層を中心に接種に関する関心は高く、これまでの接種状況においてもコールセンターへの電話が繋がらないことや予約の利便性に関する市民からの意見も多く寄せられており、ワクチン接種に関する運営や体制の改善が必要となっている。

よって、ワクチン接種に関する市民の不満や不安、負担の軽減を図り、ワクチン接種に対する混乱を早期に収束し、円滑なワクチン接種を進めるため、下記事項について至急対策を講じるよう、市民連合会派として緊急要望を提出するものである。

記

1. 接種予約時の混乱を早期に解消するため、接種コールセンターの回線数の増強や、高齢者が不得手なインターネット予約のサポート体制整備など接種予約の更なる体制強化を図ること。
2. コールセンター利用時に通信費等利用者負担が発生していることから、フリーダイヤル方式への変更など利用者負担の軽減措置を講ずること。
3. 2回目接種に再度コールセンターへの予約が必要となりコールセンターへの電話の集中の一因となっていることから、医師会等と連携し個別接種においても1回目の接種時に2回目の接種予約ができるよう運用の改善を図ること。
4. 接種対象者は確実にワクチン接種できることを広く市民に周知し、開始当初の予約への集中や不安の解消に努めること。
5. 今回の混乱を教訓に、今後実施される基礎疾患を持つ方や一般接種に向けた必要な体制を整備すること。
6. 急なキャンセルや、予診時の医師の判断により接種が出来ないケースがあることから、貴重なワクチンを無駄にしないよう、キャンセル待ち接種の対応を図る宇都宮版「もったいないワクチン接種」制度を構築すること。

以上